

「出張！スポーツ出前授業」 レポート（令和8年度 前期⑬）



今回は、野球の出前授業を加佐登小学校の2年生と4年生で行いました。

Honda鈴鹿硬式野球部の選手と触れ合えることを楽しみにしていた子どもも多く、選手が入り口で出迎えてもらっていて、とても嬉しそうでした。選手の自己紹介を聞き、さらに親近感を持ったようでした。子どもたちの前で、豪速球のキャッチボールや、ホームランの打球に感動し、「かっこいい。すごい」と驚いていました。その後、ストラックアウトとティーバッティングに分かれて体験し、野球をしている子は、前から投げてもらったボールを打たせてもらったり、初めてバットを持った子は、持ち方やボールの当て方を教えてもらったりするなど、みんなができるようになる体験をすることができ、とても嬉しそうでした。最後の質問タイムでは、「家で筋トレをしていますか？」「家に帰ったら何をしていますか？」「中学校の時は何部に入っていましたか？」など選手に興味津々でした。

今回もたくさんの保護者の方に子どもの姿を参観していただき、子どもたちも嬉しそうでした。ありがとうございました。

実施日	令和8年7月8日（水）3～4限目
実施校	加佐登小学校 2・4年生 各1クラス
競技	野球
場所	加佐登小学校 体育館
講師	Honda鈴鹿硬式野球部
内容	バッティング、スローイングなど



今年度前期は、バスケットボール・サッカー・ハンドボール・馬術・野球・ホッケーの6種目で実施します。出前授業の講師は、鈴鹿市スポーツ協会会員の競技団体及び、クラブチームをお願いしています。これからも活動が楽しみです。

《主催》 鈴鹿市文化スポーツ部 スポーツ課

《主管》 特定非営利活動法人 鈴鹿市スポーツ協会